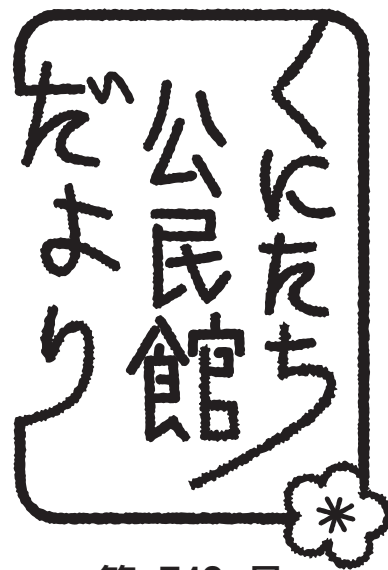


# 新型コロナウイルス関連講座 —講座参加者の声—



第 742 号

2021年12月5日

(令和3年)

「くにたち公民館だより」  
ホームページのQRコード▶



発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日：毎週月曜日

公民館では今年度、新型コロナウイルス感染症についてさまざまな分野から学び、考える講座を定期的開催しています。9・10月に実施した講座に参加された方々に、感想を寄せていただきました。講座の雰囲気を感じていただければと思います。

## 「新型コロナウイルスを知る」に参加して

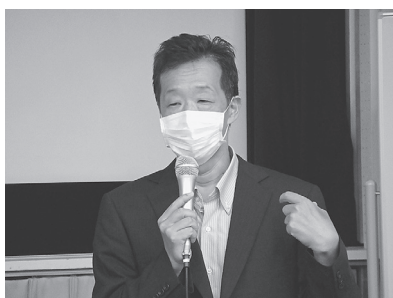
岡野 正義

新型コロナウイルスに関するニュース報道や特集のドキュメンタリー番組を見るようになって一年半になります。研究している専門家の話をじっくり聞く機会はほとんどなかったため、この講座に参加しました。

様々な分野の研究者が今回のコロナを研究していることは知っていました。講師の水谷哲也さんは獣医師で長年ウイルスの研究に携わってきた専門家。講座ではたく

さんのことを教わりました。動物の新型コロナウイルスの感染は犬や猫への感染があり、猫の方が感染することが高く、両方とも軽い咳症状で感染期間は一週間。感染しているため捨てられるケースもあるとのこと。ミンクへの感染が深刻で、発症した翌日に死亡するようです。

これから冬に向かいますが、乾燥しているため、クシャミでウイルスが遠くまで飛んでいくこの



講師の水谷哲也さん

と。東京農工大学の先生ならではの納豆菌を混ぜるとコロナ菌が死んだ報告があり、食品による免疫強化や抗ウイルス作用についての研究も進めています。治療薬ではありませんが、ウイルスに効く食品開発を目指しているそうです。

哺乳類や鳥類を宿主として体内に眠っている未知のウイルスは170万種類。その内の人と獣に共通して感染するウイルスは85万種類のこと。これから新しく人類に影響をもたらすウイルスの出現は充分に予想されています。未来に現れる感染症を予測して、後手に回っていた防疫を先回りするための新しい学問「未来疫学」を提唱されています。

10月下旬の現在、東京都の新規感染者が50人を下回り、緊急事態宣言も解除され、外出する人が増加しています。外国の研究者の中でも、日本の感染者数の著しい減少に驚いている人もいますが、欧

## 今月の公民館 (12月～1月中旬)

- 12月9日(木)夜 くにとちブッククラブ  
中島らも『今夜すべてのバーで』
  - 12日(日)朝 ★環境講座 「身近なプラスチックを知ろう」
  - 18日(土)昼 社会教育学習会 「コロナ禍における学びとつながり～公民館の役割と期待すること～」
  - 19日(日)朝～ くにとち野鳥観察
  - 19日(日)昼 シネボックス『鴛鴦歌合戦』
  - 1月7日(金)夜～ ★「LGBTだけじゃない、性別の話」
  - 11日(火)夜～ 「日本語教育入門」
  - 15日(土)昼～哲学講座 「長谷川宏さんと読む『柳宗悦』」
  - 23日(日)昼 人権講座 「“かぞく”のかたちを考える」
- ★はオンライン受講可能な講座です。

講座の開催状況などに変更があった場合は、公民館入り口付近への掲示や、ホームページでお知らせいたします。ご不明の点はお問合せください。



公民館 ☎ (572) 5141

公民館の状況▲

米ではマスクをしない人が多く、日本では感染者が少なくなっているのに電車や街中でもほとんどの人がマスクをしています。

感染が落ち着いている現在でも先を予測して研究を続けている人たちの実態の一端を知る機会を得た講座でした。

(令和3年9月25日実施)



ウイルスの専門家から真剣に話を聞きました

### 「コロナ禍で気になる子供の健康…ステイホーム期間中も子供の元気を保つには？」を受講して

山岸 佳子

野井真吾先生のお話を聞いてから、「光、暗闇、外遊び」を意識して生活している。19時以降は、家の電灯の輝度を下げて、暗くする。未だ暗いのには慣れず、明るくしたい誘惑にかられる。薄暗くて周囲が見づらいと、子どもたちだ

けでなく、私だって眠たくなる。いつのまにか、外は暗くとも、家の中は明るい、が当たり前になっていた。野井先生のメラトニン分泌の話で根拠を突きつけられるまでもなかった。子どもたちが夜遅くまで起きている一因は、夜間の明るすぎる照明があった。そのほうが、大人は作業しやすい。「もう寝る時間よ！」と声を荒げながら、部屋は明るかったのだ。



講師の野井真吾さん

今回の講座は直前まで申し込みを悩んだ。10月2日は、ようやく緊急事態宣言が解除されて、やっと外出できるというときだった。子どもたちは動物園に行きたいと言って、夫がネットで予約してく

れた。「午後に聞きたい講座がある」なんて野暮だろう。

でも、オンライン講座もある。早めに帰宅して、聞けるかもしれない。3歳の子の息子は、午後には疲れてしまいうに決まっている。彼だけ連れて帰宅すれば、私の体面は保たれ、かつちよつと遅れてでも参加できるかもしれない。

実際のタイムラインはだいたい以下のようだった。  
13時45分 動物園を出て、モノレールに乗る。  
14時00分 モノレールにて。講座開始。スマホでZoomに入って、イヤホンで耳だけ受講。そのうちに息子は膝で眠ってしまう。  
14時20分 片耳だけイヤホンをつけながら、息子を抱っこして電車を降りて、自転車に乗り換え、自宅に漕ぎ出す(自転車ではイヤホンを外す)。  
14時40分 帰宅して、息子を布団に寝かせ、PCに切り替えて受講(公民館の担当者がPCからのアクセスを許可してくれるのが、とてもスムーズで感激)。最後にはチャットから質問。回答もしていたとき、大満足。

16時00分 講座終了

野井先生は、「光、暗闇、外遊び」とともに、「わくわく、ときどき」「よい加減」を提唱しておられた。

そこから鑑みると、私の行動は、野井先生の気分を害さない、と思いたい。この日、私はどきどきした。2時間ずっと集中して聞いてはいなかったが、日々のなかに、「暗闇」を取り入れようと奮闘している。そして、感想文まで提出させてもらった。感謝。そして、学ぶことは楽しい。

(令和3年10月2日実施)



質疑応答も活発に交わされました

### 「コロナ禍の社会と経済…コロナで変わったことへの対処方法」を受講して

齋藤 寿一

端から「公民館だより」には相応しくない話題で恐縮ながら、本講座を受講するにあたり、元同僚との飲み会は何時が最後だったか、昨年の手帳を繰ってみた。てっきり3月くらいかと思っていたが、6月の末だった。この辺りはコロナが落ち着いていたのか判然としないが、ともあれ、1年半近く開いていないことになる。それまでは、不定期とはいえ、ほぼ月一で集まっていたから、交友関係上の大きな変化ではある。

ホーム需要などで潤う企業・業種がある一方、航空や鉄道などの運輸系、百貨店、飲食店、エンタメなどコロナに直撃された業種は大幅な赤字に見舞われている(中には倒産の憂き目を見たところも)。この流れは「家計のK字現象」として個人レベルに影響を及ぼし、国民年金保険料納付免除・猶予が609万人(対前年比26万人増)に達するとう。

さて、講座である。いきなり「K字決算」という言葉が飛び出した。決算の二極分化(増収VS赤字)である。輸出関連製造業やステイ

一方、個人消費は落ち込んでおり、首都圏新築マンション販売戸数は前年同期比77%を超えるそう。国内株投資信託流入額は7月時点で2か月連続増加とのこと。昨今



の株高はご存じのとおり。まさに「持てる者と持たざる者」に分化しているようだ。斯かる状況に向かい合って、次の政権は如何なる手を打って来るのだろうか。



講師の太矢香苗さん

それはそれとして、緊急事態宣言が解除され、この2年弱でコロナとの付き合い方が多少なりとも分かって来たように思うし(マスク、手指消毒、検温は日常の姿となり、密を避ける術も身に付けた)、ワクチンや治療薬の恩恵もある。フトコロ具合との相談ではあるが、使いたいところでお金を使う生活を取り戻したいものだ。今まで我慢していた旅行でもよし、ちょっと贅沢な外食もよし、映画、音楽、スポーツ観戦もよし。暫くはWITDコロナが当たり前と覚悟して、時代の変化や流れに柔軟に対応しつつ、自分の生活を上手に楽しみたいものである。

(令和3年10月8日実施)

## 公民館各会場の定員について

新型コロナウイルス感染者数の減少に伴い、10月26日より、公民館各会場の定員制限を緩和してご案内しています。

今後の動向により、会場の定員に変更があった場合は、随時公民館内での掲示やホームページでお知らせいたします。

ご不明の点はお問合せください。

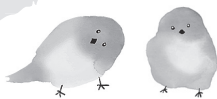
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1



会場の定員について▲



社会と経済の直近の状況もお話いただきました



## く に たち 野 鳥 観 察

講師 佐伯 元行(国立あおitori保育園 園長)  
中島 徹也(く に たち 野 鳥 観 察 会)

冬は越冬のため日本に冬鳥が渡ってきます。また、木々の葉が落ちて見通しがよくなり、野鳥観察には最適の季節です。く に たちの鳥をみんなで観察してみませんか。

1回目と3回目は屋外で野鳥を観察し、2回目は写真とデータによる講義です。ぜひ、3回続けてご参加ください。(1回だけの参加も可能です)



澄んだ空の下、双眼鏡を持って鳥を探します

- ◆第1回 12月19日(日)朝9時30分~12時頃  
城山周辺(観察会)
- ◆第2回 1月16日(日)朝10時~12時頃  
郷土文化館(講義)
- ◆第3回 2月20日(日)朝9時30分~12時頃  
多摩川周辺(観察会)

集合・解散 第1回、第2回 郷土文化館  
第3回 南区公会堂前

持ち物 筆記用具、双眼鏡等

定員 各回15名(申込先着順)

※荒天の場合は観察会を中止にします。

申込先 12月7日(火)朝9時~  
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1



## 公民館へご来館の際のお願い

平素は新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただきましてありがとうございます。

感染拡大防止のため、講座参加と会場ご利用の際は、引き続き以下の点にご留意ください。よりよい学習環境を保つために皆様のご協力をお願いいたします。

- ・自宅で検温してからお越しください。(発熱37.5℃以上、咳、咽頭痛等の症状のある方はご来館をご遠慮ください。)
- ・マスクを着用してください。

- ・石けん等による手洗いや消毒液による手指の消毒を行ってください。
- ・過去2週間以内に感染拡大の地域や国へ訪問歴のある方はご来館をご遠慮ください。
- ・会場のご利用にあたり、サークル・団体の代表者等は、参加者氏名と緊急連絡先を必ず把握し、保健所等から依頼があった場合は、参加者名簿を提示してください。
- ・会場はこまめに換気してください。

## ～オンライン受講可能な 講座の申込先～

会場受講：公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

オンライン受講：

✉ sec\_kominkan@city.kunitachi.lg.jp

→参加方法の詳細は、前日までにメールいたします。

※申込みメールには以下の項目を明記してください。

件名：申込みを希望する講座のタイトル

本文：①氏名

②ふりがな

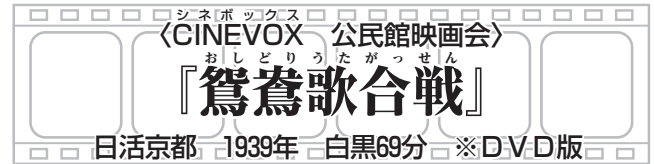
③住所

④電話番号

メール画面参考▶

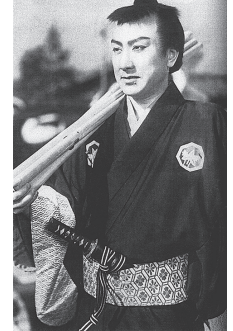
件名	「〇〇〇講座」オンライン受講の申込み
ふりがな	B I U S 18pt
住所	①国立太郎
電話番号	②くにたち たろう ③国立市〇〇丁目〇〇番地の〇 ④042-〇〇〇-〇〇〇〇

当日、参加者側の環境における接続や音声・映像の不具合についてのお問い合わせには対応できませんのでご了承ください。



監督 マキノ正博 撮影 宮川一夫

出演 片岡千恵蔵、市川春代、志村喬、ディック・ミネ、遠山満、深水藤子、服部富子、香川良介ほか



日本映画史上屈指のカルト・ムービーが登場！お侍さんも殿様も町娘も若衆も、みんな楽しく、唄えば天国、踊れば極楽、花のお江戸の真ん中で、パッと咲いたは恋の花——娯楽映画の神様マキノ正博（雅弘）監督が放つ、異色の時代劇ミュージカル・コメディ・エンタテインメント！

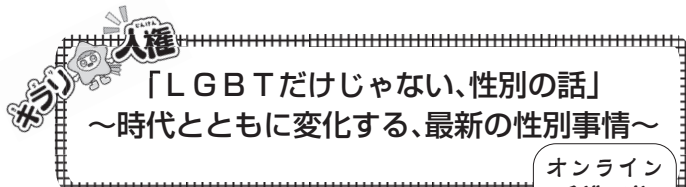
とき 12月19日（日）昼2時～（開場昼1時）

ところ 公民館 ホール 定員 40名（申込先着順）

申込先 12月8日（水）朝9時～ 公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

\*事前申し込み制となっています。必ず電話もしくは窓口にて事前にお申し込み下さい。

\*新型コロナウイルス感染予防のため、途中で10分程度、換気のための休憩を設けます。ご了承下さい。



## 「LGBTだけじゃない、性別の話」

～時代とともに変化する、最新の性別事情～

オンライン  
受講可能

お話 新井 祥 (漫画家、専門学校講師)

近年、性別に関する多様な価値観が広がっていることを知っていますか。LGBTQIA+など、セクシャル・マイノリティに関する総称も変化しています。

今回の講座では、その社会的背景とLGBTだけでなく、昨今新しく出てきた価値観やセクシャル・マイノリティについて学んでいきます。講師の新井さんのインターセックス\*（性別がない＝男女でない中性）としてのご経験も伺います。

セクシャル・マイノリティに関する基本的な内容から最新の性別事情について理解を深めていきます。

\*インターセックス：男女どちらかで統一される性器や性腺、染色体の性別があいまいだったり一致しなかったりすること。

第1回 1月7日（金）

「セクシャル・マイノリティや性別に関する多様な価値観とその広がり」

第2回 1月14日（金）

「性別がない（＝男女でない中性）という生き方」

※講師はオンライン中継でのお話になります。

とき いずれも夜7時～9時

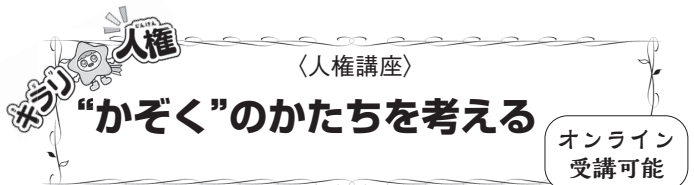
ところ 公民館 3階講座室

定員 会場受講：25名、オンライン受講：30名

※いずれも申込先着順

申込み 12月10日（金）朝9時～1月4日（火）夕5時

※申込先は上をご覧ください。



（人権講座）

## “かぞく”のかたちを考える

オンライン  
受講可能

お話 小野 春（「にじいろかぞく」代表）

2019年、東京、大阪、名古屋、札幌、福岡で、同性婚についての集団訴訟（「結婚の自由をすべての人に」訴訟）が、国を相手に起こされました。講師の小野さんはその訴訟の原告の一人です。

小野さんの家族は、同性のパートナーと共に母2人、子ども3人。家族のあり方が大きく変わりつつある現代、この講座では、小野さんの体験や子どもたちの声から、これからの家族のかたちを考えます。



とき 1月23日（日）昼2時～5時

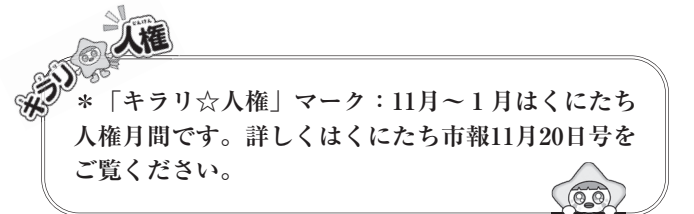
ところ 公民館 3階講座室

定員 会場受講：20名、オンライン受講：30名

※いずれも申込先着順


申込み 12月22日（水）朝9時～1月17日（月）夕5時

※申込先は左上をご覧ください。



\*「キラリ☆人権」マーク：11月～1月はくにたち人権月間です。詳しくはくにたち市報11月20日号をご覧ください。

## ー2月(ロビー3月)分 会場調整会のお知らせー

申込書のポスト投入期間	12月4日(土)～23日(木)
公用使用の貼り出し	12月10日(金)頃
予約の重なりのある団体の掲示開始日	12月25日(土) 重なり状況▶ 
会場調整会	1月8日(土)朝10時～

- ・予約の重なりのある、なしに関わらず、電話による連絡はいたしません。(ご不明な点は、公民館へお問い合わせください。)
- ・会場調整会へは、1団体1名の方が、手洗い・マスク着用等の感染症対策のうえ、第1希望の会場がとれなかった場合の別の候補日も想定して、活動日を決定できる方がご参加ください。

会場調整会は朝10時  
までに受付を済ませ  
てください。



### 公民館運営審議会報告

11月9日(火)第33期第13回定例会を開催。委員14名、館長、職員2名出席。傍聴者3名。

前回議事録確認  
若干の修正を確認した。

報告事項  
○公民館だより編集研究委員会(編集研)、社会教育委員の会、東京都公民館連絡協議会(都公連)について報告があった。都公連からは第1回委員研修(12月15日(水))の案内があった。

協議事項  
○次年度職員体制要望、市長・教育長面談(11月17日(水))の要望書最終案確認。

○諮問「新型コロナウイルス感染症

拡大時における教育機関としての公民館事業について」の答申に向けて、社会教育学習会担当委員から、12月18日(土)午後1時30分開始の社会教育学習会(パネルディスカッション)「コロナ禍における学びとつながり」公民館の役割と期待すること」の内容について提案があり、役割分担、答申構成、また「過去の感染拡大時から見えてきた公民館の検証/役割」に関する公民館利用者アンケートについて、議論・検討を行った。また答申作成に向けて、答申構成と執筆分担について決定した。○次回定例会は12月14日(火)夜7時15分から地下ホール。感染症予防の上、傍聴歓迎。

(鴛田)

## 地域で日本語支援をしたい人のための 日本語教育入門

地域で日本語を学んでいる外国にルーツのある方々に、日本語を教えてみたいと考えている方のための講座です。日本語を教える際に必要なことを、理論・実践の両方から学んでいきます。(全8回)  
\*講座終了後に、日本語サポートボランティアの活動内容について紹介があります。

◆総論篇：1月11日(火)  
～地域の日本語ボランティアの役割とは～

講師：林川 玲子

(東京日本語ボランティア・ネットワーク)

◆体験篇：1月15日(土)※  
～日本語学習者の気持ちになってみよう～

講師：ムラドリ アイダン

(一橋大学 言語社会研究科修生)

◆理論篇：1月18日、25日、2月1日(火)  
～日本語教育のための文法事項や文型について～

講師：庵 功雄 (一橋大学・日本語教育)

◆実践篇：2月8日、15日、22日(火)  
～地域日本語教室の現状理解と実践演習～

講師：志村 ゆかり (一橋大学・日本語教育)

と き いずれも火曜日、夜6時～8時  
※1月15日(土)は昼2時～4時

ところ 公民館 3階講座室

定員 12名(申込先着順)

\*国立市民・全回参加できる方を優先します。

費用 テキスト代実費 ※2,200円程度

(『にほんごこれだけ!1・2』ココ出版)

申込先 12月9日(木)朝9時～

公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

〈くにたちブッククラブ 人生、野を越え山越えて〉

## 中島らも「今夜すべてのバーで」

(講談社文庫)

講師 榎本 正樹 (文芸評論家・現代日本文学)

と き 12月9日(木)夜7時半～9時半

ところ 公民館 地下ホール

定員 30名(今年度すでに申込済の方は申込不要です。)

申込先 公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

\*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が読み出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。



# ひろば



## くにたち混声合唱団ときわ

合唱経験者大歓迎！歌の好きな方・初心者の方もお気軽においで下さい。こんな時だから歌う仲間が一人でも二人でも公開練習において下さることをお待ちします。

日時 12月19日(日) 昼3時  
場所 スペースコウヨウ6階  
連絡先 永井080(5414) 20007

## PWF会員募集(女性限定)

プティウーマンフィットネスの略。岡本公子先生にご指導を頂き呼吸法を取り入れたストレッチ運動を中心に汗を流しております。ストレッチ解消にも最適です。

日時 毎週水曜日 夜7時～9時  
場所 公民館 地下ホール  
連絡先 河合(572) 0426

## アクアかもめ水泳会員募集

運動不足の方、健康な体づくりに水泳を始めてみませんか。初心者・上級者、泳力別にコーチの指導を受けて泳ぎます。男女問いません。体験可。(無料)

日時 毎週金曜日 朝10～12時  
場所 総合体育館 室内プール  
連絡先 加藤090(240) 4671

## ターゲットバードゴルフ協会

逆さに立てた編み傘にボールを打込み打数を競うゴルフゲームです。運動不足解消には絶好のスポーツと思われしますので皆さんの参加をお待ちしています。

日時 木曜昼12時・金曜朝9時  
場所 谷保第三公園  
連絡先 浅見(577) 5970

## 数学を楽しむ集い(12月期)

糸かけ曼荼羅や円を転がしてできる図形の紹介です。数学の思いがけない使い方がお分かりいただけます。どなたでも気軽にお越しください。参加の方は、お電話を。

日時 12月11日(土)25日(土)昼1時  
場所 公民館 集会室、講座室  
連絡先 山本(572) 1028

## 藤谷道夫さんの話を聞く会

テーマ「日本人(やアメリカ人)が誤って理解している民主主義」古代ローマの視点から」  
講師 藤谷道夫さん(慶應大学教授、イタリア学協会会長)。

日時 12月12日(日) 昼2～4時  
場所 公民館 講座室  
連絡先 山家(540) 1687

## マインドフルネスを楽しむ会

アメリカのグーグルやフェイスブックなど大企業の研修でも取り入れられているマインドフルネスを体験してみませんか。費用無料。お気軽に誰でもお越しください。

日時 12月19日(日) 朝10～12時  
場所 公民館 講座室  
連絡先 酒井080(5880) 3095

## 「ひろば」欄投稿規定

市内の団体・グループ活動のお知らせの場です。

原稿の締切りは、掲載希望月の前月7日の午後5時です(7日が月曜日の場合は、翌日の8日まで)。原則として掲載月の7日から翌月6日までのお知らせを掲載します。

公民館備付けの原稿用紙に団体名・サークル名を含めてお書きください。氏名には振りがなをふってください。

会員募集は6カ月に一回掲載することができですが、紙面の都合により翌月掲載となることがありますので、ご了承ください。

## 公民館 年末年始のお知らせ

12月29日(水)～1月3日(月)

この期間は、公民館全体がお休みになります。また、2月分の会場調整会は、1月8日(土)朝10時から行います。

参加申込書投入期限は12月23日(木)夜10時までです。

会場調整会については、5ページをご覧ください。

## 〈サークル訪問362〉 グリーンコーラス

地下ホールから華やかな笑い声が聞こえてきた。中に入るとグリーンコーラスの皆さんがレッスンの準備をしていた。このグループの歴史は25年と古く、現在2代目の青木啓子先生の下、17人(男性2人)が、月2回練習をしている。

先生は、換気、ディスタンス、コーラス用マスクなど、感染対策を徹底して実施しており、コロナ禍でも休むことなく練習を継続してきた。メンバーの方々は、「家にいると鬱々としてしまうが、ここに来て歌い、皆さんに会うことで元気になります」「薬を飲むより歌うことの方が健康に効果があります」とおっしゃる。

最近、スマホのLINEグループを作り、練習以外にも日常の何気ない話などで交流を深めているそうだ。なるほど、このグループの仲の良い雰囲気もうなずけた。まずは、軽い運動をして、発声練習、そしてよいよ合唱だ。童謡「ちいさい秋みつけた」からレ・ミゼラブル「夢破れて」、ラテン語の難解な曲までレパートリーは幅広い。

「Aさん、家で練習なさったでしょう。声のびやかに出ていますね」などと一人ひとりの声を聞き分けて指導している。真剣に、



さあ、歌いましょう  
～♪～

## 〈文・写真 高木 裕子〉

megumi.swins.apc@gmail.com  
連絡先 三浦070(5084) 8571

しかし始終和やかで笑い声が絶えない練習風景。今は、来年芸術小ホールでの「さくらコンサート」発表会と「くにたち音楽祭」の練習に励んでいる。目標が必要と青木先生。  
それぞれが各パートに耳を澄まし、美しいハーモニーを生み出す。決して一人の力ではできない、全員で自分たちの歌を創り上げていく喜びに溢れている。  
力を合わせ4月の発表会に向けて皆さんのレッスンは続く……。  
新メンバー募集中！  
日時 第1、3水曜日  
午前10時～12時  
場所 公民館  
連絡先 三浦070(5084) 8571